

2008年5月14日

各 位

会 社 名 中 外 製 薬 株 式 会 社  
本社 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号  
代表者名 代表取締役社長 永山 治  
(コード番号 4519 東証第1部)  
問合せ先 広報 IR 部長 富樫 守  
(電話番号 03-3273-0881)

会 社 名 大 正 製 薬 株 式 会 社  
本店 東京都豊島区高田3丁目24番1号  
代表者名 代表取締役社長 上原 明  
(コード番号 4535 東証第1部)  
問合せ先 広報室長 坪井 正樹  
(電話 03-3985-1115)

## 活性型ビタミンD誘導体「ED-71」に関する 共同開発・販売契約の締結について

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区、社長：永山 治〕（以下、中外製薬）と大正製薬株式会社〔本社：東京都豊島区、社長：上原 明〕（以下、大正製薬）は、骨粗鬆症を予定適応症として開発中の活性型ビタミンD誘導体「ED-71」（一般名：eldecalcitol）の共同開発および販売に関する契約を本日締結したことをお知らせいたします。この契約により、中外製薬は、大正製薬と国内における共同開発を行い、大正製薬の子会社である大正富山医薬品株式会社〔本社：東京都豊島区、社長：大平 明〕と、共同販売を行うこととなります。また、中外製薬は契約一時金およびマイルストーンを大正製薬より受領いたします。

「ED-71」は中外製薬が創製した活性型ビタミンD誘導体で、国内で広く骨粗鬆症治療薬として使用されている活性型ビタミンD製剤の骨に対する作用を高めた薬剤です。国内の第Ⅱ相臨床試験において強い骨量増加作用が確認されており、現在、骨折予防効果を指標とした第Ⅲ相臨床試験を実施しています。

骨粗鬆症の国内患者数は現在約 1,200 万人と推定されています。骨粗鬆症に起因する骨折は QOL の低下や死亡リスクを高めることにつながることから、骨量を増やし骨折の発生を抑制するための治療が必要です。「ED-71」は、骨粗鬆症治療薬のベースライン薬として位置付けられている活性型ビタミンD製剤であり、従来の薬剤と同等の安全性を維持する一方、骨吸収抑制、骨形成作用を高めた次世代の活性型ビタミンD製剤として期待されています。

中外製薬と大正製薬は、「ED-71」の共同開発、共同販売を行うことにより、より多くの患者さんに骨粗鬆症治療の選択肢の一つを提供したいと考えています。

なお、本件に伴う中外製薬および大正製薬の個別・連結の今期業績に与える影響は軽微であり、業績の見通しに変更はありません。

以上